

# 碑文

明治二十六年、当地において、  
水野重吉氏が水田を造成し、厚別  
から渡島赤毛の種籾を入手し、三  
反歩の水田から玄米五俵の収穫を  
得たのが米作りの始まりと言われ  
ている。

よって、開拓当時に苦勞された  
先人の偉業を後世に伝え、未来を  
担う子供達への食育の観点で継承  
するため「むかわ町特色ある地域  
づくり事業」により周辺を整備し  
記念碑を建立するものです。

平成二十四年十一月吉日

開拓者の偉業を継承する会